銀行名	百五銀行
タイトル	６次産業化支援
取組み内容	百五６次産業化ファンドの第１号案件として、平成 28 年１月に株式会社松治郎の舗（松阪市・はちみつ等の小売業）の第三者割当増資の引受けを行いました。この出資により、事業パートナーとして同社の経営に参画し、新しいビジネスモデル確立のため、商品ラインナップの一新や伊勢おはらい町店の大規模改装などの施策を講じました。 また、出資後は、毎月の定例取締役会に参加し、前月の収益管理、課題抽出、対応策の検討などを行っています。

銀行名	百五銀行
タイトル	香港での「三重県フェア」の開催
取組み内容	平成 28 年１月にイオンストアーズ香港で開催された「三重県フェア」に、協力企業として参画しました。このフェアでは、松阪牛、牡蠣、みかん、伊勢茶、米などの三重県産品や三重県を代表する食品メーカーの商品の販売と、観光ＰＲが行われ、多くの来店者に商品をご購入いただきました。売り場でのＰＲ活動を通じて得られた現地消費者からの貴重な生のご意見を、今後の商品開発や販路開拓に活かしてもらうため、参加企業の皆さまへのサポートを継続しています。

銀行名	百五銀行
タイトル	伊勢志摩サミット開催を契機とした地域振興
取組み内容	三重県の質の高い食品を県外へアピールするため、株式会社イトーヨーカ堂の店舗にて開催された三重県の食品を取り揃えた催しに、当行の取引先を紹介しました。 また、サミットを機に増加が見込まれる国内外の観光客に応対するため、株式会社ぐるなびと「飲食店の外国人受入準備セミナー」「飲食店の観光客獲得セミナー」を共催しました。 銀行内では、営業店ロビーへの伊勢志摩サミットカウントダウンボードの設置や、役職員の名刺への伊勢志摩サミットロゴマークの表示などを行い、全行をあげてサミット開催への機運醸成に取り組みました。

銀行名	百五銀行
タイトル	オリーブの栽培普及を通じた地域活性化
取組み内容	平成 26 年 11 月に当行と志摩市が締結した「地域活性化連携協定」にもとづき、社会貢献活動の一環として、平成 26 年度から「オリーブ栽培普及事業」を始めました。平成 27 年度末までにオリーブの苗木計 578 本を志摩市などへ寄贈し、地域の栽培希望者（企業・市民）に配布されました。 また、平成 28 年３月には、オリーブ栽培の先進地である香川県小豆島から講師を招き、講演会ならびに栽培・剪定講習会を開催し、栽培技術の向上を支援しました。講演会、栽培・剪定講習会には合計約 90 名の参加者があり、熱心にご聴講いただきました。

銀行名	百五銀行
タイトル	「百五銀行　歴史資料館」の開館
取組み内容	平成 28 年１月 12 日にオープンした新本館ビル「丸之内本部棟」内に、地域貢献や金融経済教育の一環として、「百五銀行　歴史資料館」を開館しました。 当行の創業期からの歴史のほか、16 世紀以降に鋳造された大判や小判など 17 種類の貨幣も展示しています。 特に、天正長大判から万延大判まで、一か所に６種類の大判が常設展示されているのは珍しく、また、それら現物の展示に加えて、大判・小判の昔と今を解説しています。 開館以降５か月間で、約 1,500 名の方々に来館いただき、好評をいただいています。 また、江戸時代の「千両箱」と現在の「１億円」の重さを、実際に手にとって体感できるほか、万延大判のレプリカにも触れていただけます。 ＜概要＞ 入館料　／　無料 開館時間　／　午前 10 時から午後４時まで（最終入館 午後３時 30 分） 休館日　／　銀行休業日 所在地　／　三重県津市丸之内 31－21　丸之内本部棟内 見学方法　／　予約制（事前にご連絡をお願いします） 連絡先　／　経営企画部　広報 CSR 課　TEL 059-223-2326

1 百五銀行設立の背景

百五銀行の発展に重要な関わりのある伊勢商人を中心に、文化、地域との関わりをご紹介します。

東都大伝馬街繁栄之図/歌川広重 石水博物館 所蔵

2 百五銀行の歴史 創設期

明治11年（1878年）から明治30年（1897年）までの歴史パネルを展示。
当行が全国で百五番目の国立銀行として創立された時代を、地域の歴史とともにご紹介します。

3 百五銀行の歴史 発展期

明治30年（1897年）から今日までの歴史パネルを展示。
伊勢商人である川喜田四郎兵衛の頭取時代から百年を超えるあゆみを通じ、地域の近代化とともに貢献し続けた実績をご紹介します。

4 金融・通貨の昔と今

てんぽうおおばんきん
天保大判金

てんしょうながおおばんきん
天正長大判金

てんぽうごりょうばんきん
天保五両判金

けいちょうこばんきん
慶長小判金

まんえんこばんきん
万延小判金

えんぶきん
円歩金

金融と通貨の「昔」と「今」をパネルと展示物で学べます。
中空に浮かぶ実物の大判・小判の展示は、当館独自の「見て」「感じる」体感型学習教材です。

5 映像で振返る百五ライブラリー

正面の大型モニタでは、「百五銀行の歴史」と「お金と銀行について学ぼう!」を映像でご紹介。
背面のアーカイブコーナーでは、過去に発行されたすべての「すばらしき“みえ”」を、デジタルコンテンツでご覧いただけます。

津藩士から伊勢商人へ。
そして、地域とともに
さらなる未来へ。
デジタル技術で楽しみながら
百五の一世紀を超える歴史絵巻。

江戸時代以前の三重にはじまり、
江戸、明治そして現代へ。
美しい歴史パネルと動くデジタル掛け軸が誘う、
ここでしか体験できない百五の
知的タイムスリップをお楽しみください。